

選ばれる園になるためのメルマガ

株式会社 幼保経営サービス・コンサルティング部



保育園・こども園でAIは活用できるの？

Q

このごろ「生成 AI を業務に活用すると良い」とよく耳にしますが、保育園やこども園でも AI は活用できるのでしょうか？

A

はい、保育園・こども園でもAIの活用は十分可能です。AIは「難しい技術」ではなく、**文章作成や情報整理を助ける便利な道具としても使えます。**
まず、園長先生が取り入れやすいのは、毎月必ず発生する「園だより」や「行事案内」といった定型業務です。

1. 「園だより」作成の効率化

「園だより」では、まず 掲載したい「今回のテーマ」を AI に伝えるのがコツです。例えば 9 月なら、次のテーマを AI に伝えた場合、このように異なった「園だより」の下書きが生成されます。

<テーマ①:「子どもたちの成長・秋の行事」の場合>

9 月に入り、夏を越えて心も体もたくましくなった子どもたちの姿が見られるようになりました。園庭では元気に遊び、室内では新しい歌や工作に挑戦する姿が輝いています。
また、今月は敬老の日に合わせて発表会を予定しています。
子どもたちが心を込めて準備した歌や作品を、ぜひご家庭でもお楽しみください。

<テーマ②:「防災・衣替え」の場合>

9 月 1 日の防災の日に合わせて、園では避難訓練を行いました。
「自分の身を守る」意識を持つことを子どもたちと一緒に学びました。
ご家庭でも非常時の備えについて話し合っただけだと思います。
また、朝夕は少しずつ涼しさを感じるようになりました。衣替えの季節に向けて、着替えや持ち物の準備を早めにご確認ください。



後半

このようにAIに「9月の園だより。テーマは〇〇、行事は〇〇、保護者へのお願いは〇〇、対象クラスは〇〇児クラス、イラストを入れて」と入力するだけで、テーマ、内容に合ったイラストの作成を含め、AIが内容を把握してオリジナルでクラスごとの「園だより」の下書きを瞬時に作成できます。

園長先生や保育士は、それをベースに園ならではのエピソードや写真を加えることで、短時間でオリジナリティのある「園だより」を完成させることが可能です。

2. 「園だより」作成以外の活用例

「園だより」の作成だけでなく、次のような場面でもAIは役立ちます。

- ・ 行事案内文の下書き：「運動会のお知らせを短く」と入力すれば原稿がすぐ完成。
- ・ FAQ 整理：「入園説明会でよくある質問をまとめて」と依頼すれば、そのまま園内資料に
- ・ 多言語対応：外国籍の保護者向けに「このお知らせを英語とベトナム語に翻訳して」と指示すれば、多言語版を瞬時に作成。

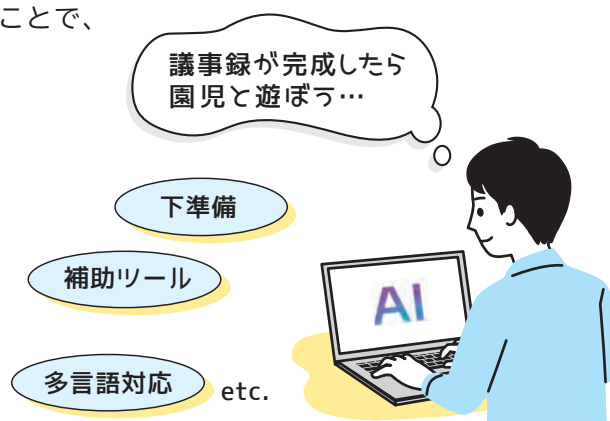
まとめ

AIは「先生の代わりに考える」ものではなく、下準備や文章整理を助ける補助ツールとしても使えます。さらに応用編としては、ぬり絵やワークシートなどの保育教材づくり、職員会議や理事会の議事録作成といった場面にも活用できます。

「園だより」の作成など身近な業務から活用を始めることで、園長先生や保育士の負担を軽減し、子どもと向き合う時間を増やすことができます。

そして何より、AIは保育園・こども園においても、これからの保育を支えるために必要不可欠な技術です。

時代に合わせてAIを取り入れる姿勢そのものが、保護者から「選ばれる園」につながっていくでしょう。



事業部紹介

株式会社 チャイルド社 コンピュータ部

チャイルド社コンピュータ部は、絵本や用品などで長年園様と関わりを持たせていただいているチャイルド社のコンピュータに特化した部門です。長年の経験と直接お客様のご要望や自由な発想で新製品を開発しております。今後も時代の変化への対応や新しい施設の運営をソフトを利用した観点からご提案致します。幼児用教育ソフトの開発も行っておりますので、新たな技術を幼児の未来へのツールとしてご利用いただけます。また新商品「園と先生のための チャイルド AI」も発売中です。お気軽にお問い合わせ下さい。



株式
会社

チャイルド社

コンピュータ部

HP https://www.child.co.jp/b_cp.html